



JR西日本グループの 空飛ぶクルマの取り組みについて

2022年12月15日

西日本旅客鉄道株式会社

デジタルソリューション本部 ビジネスデザイン部

柴田 大輔

Confidential

Agenda

1. 取り組みの経緯・背景

2. これまでの取り組み

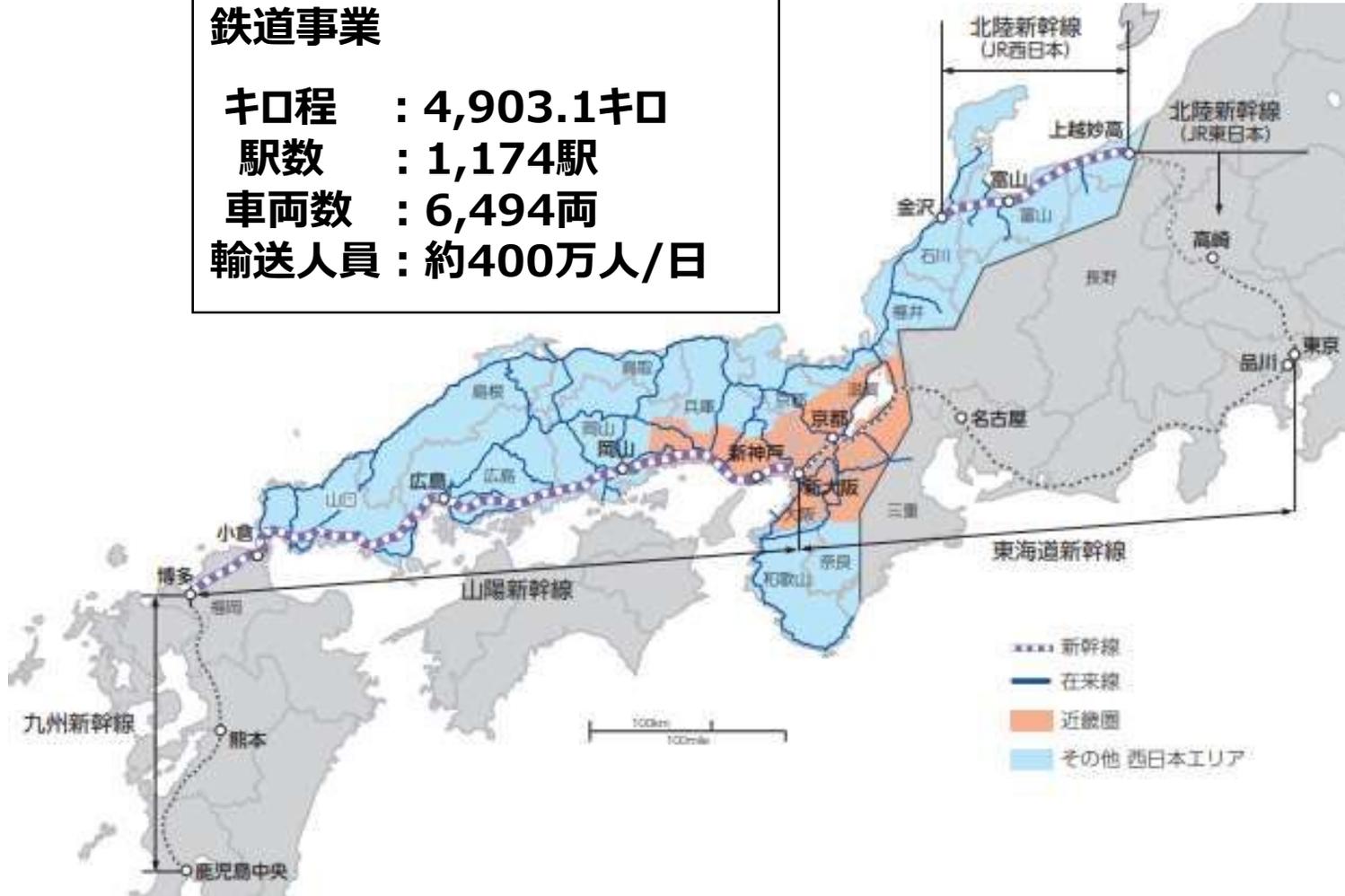
3. 今後について

鉄道事業を軸に、さまざまな事業を西日本エリアを中心に展開

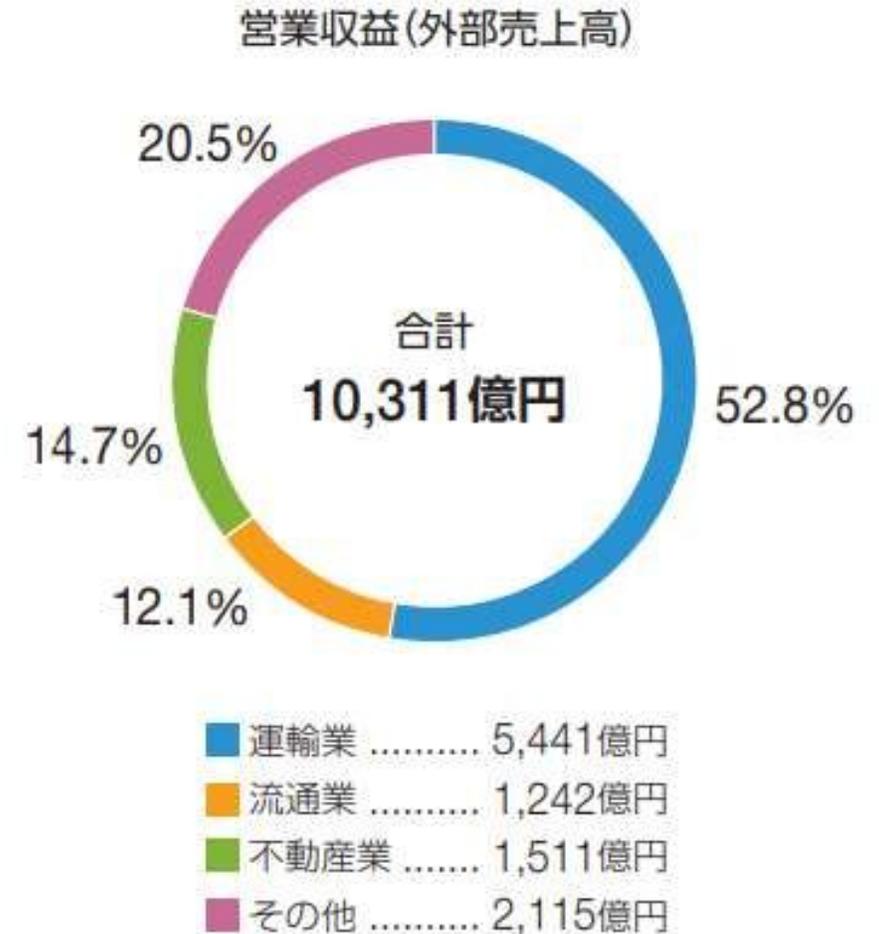
出所：JR西日本HP

鉄道事業

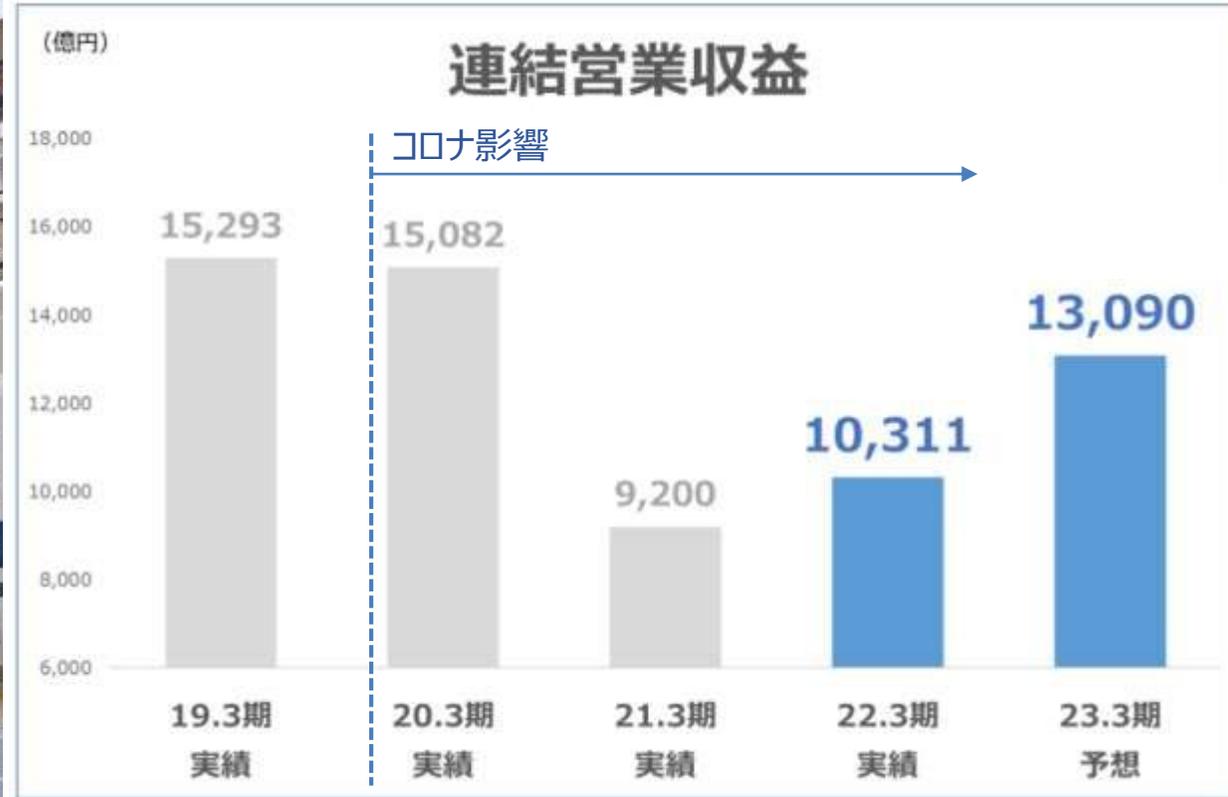
キロ程 : 4,903.1キロ
駅数 : 1,174駅
車両数 : 6,494両
輸送人員 : 約400万人/日



収益構造 2022年3月期



『移動』制限 → 出張、GW・お盆・お正月での鉄道のご利用が激減



新しい鉄道の集客に頼らない新たな事業の創出を目指す

「JR西日本中期経営計画」見直し資料：抜粋



新たな価値創造への挑戦

取組み方針

不確実性の高い事業領域に外部パートナーと連携し、早期検証・参入

取組み事例

陸上養殖



メタバース活用



エアモビリティ



めざす未来 ～ 人々が出会い、笑顔が生まれる安全で豊かな社会 ～

- 利便性の高い交通手段による交流人口創出：空路オンデマンドサービスの実現
- 新たな移動創出による地域活性化：新しい旅行体験、需要創出

Step 1：離着陸拠点を開拓、ヘリコプターを利用した商品開発

必要となるアセット・ノウハウ・技術

- ①離着陸拠点 ②オペレーション（運航、集客） ③eVTOL(空飛ぶクルマ)機体

JR西日本グループの強み

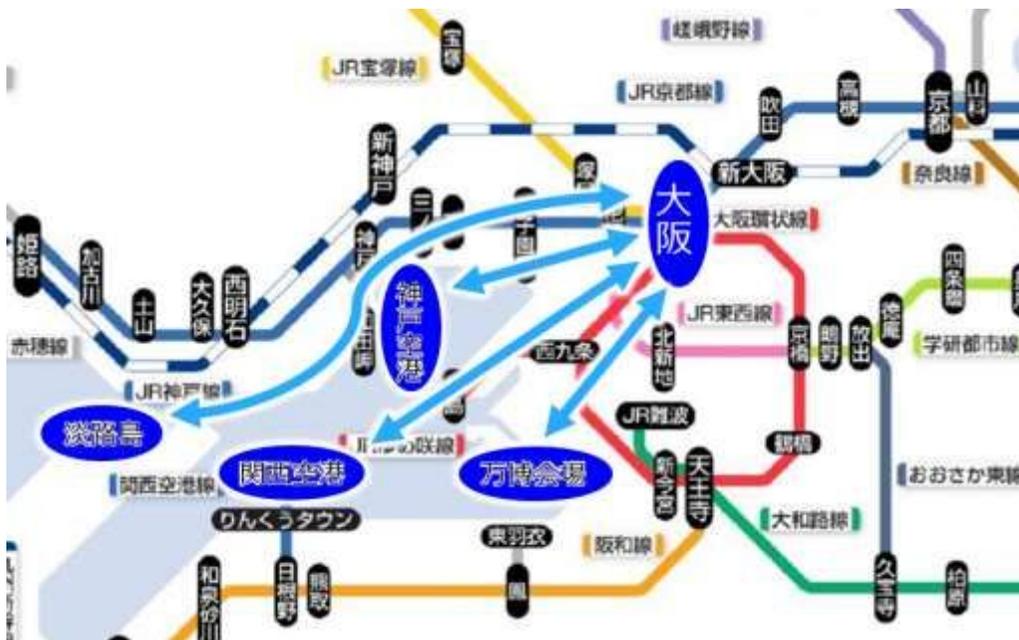
- 交通拠点ととなる駅を保有
 - ・利便性の高い離着陸拠点として活用検討
- 自治体の方々とのご連携
 - ・各地域の自治体の方々のご連携しながら、各種施策を実施
- ニーズに合わせた移動手段の提供
 - ・ご利用者のニーズに応じた移動手段の提供

課題・現状

- (社内)
 - ・コロナ禍により、鉄道事業が相対的に競争力低下
 - ・地方ローカル線、特急列車の利用率さらに減少
- (社外)
 - ・万博を契機とし、エアモビリティ活用の機運上昇
 - ・魅力的な観光コンテンツを保有しつつも、移動手段が限定的なエリアが存在

鉄道ネットワークとエアモビリティを結節させ、シームレスな旅客移動を実現

JR西日本の鉄道ネットワークを活用



- ・主要駅起点で、鉄道旅客のラストワンマイルの移動手段を提供
⇒離着陸場の保有・運営、アクセスや予約サービスの整備
- ・関西から、西日本エリアへ展開

Step 1
離着陸場整備



Step 2
離着陸場運営



Step 3
西日本エリア
に展開



西日本各エリアでヘリコプターデモフライト グループ会社（日本旅行）と旅行商品企画・販売



南紀白浜エリア

大阪⇒白浜：片道45分
（特急列車：2時間30分）

※仁徳天皇陵古墳(世界文化遺産)を上空観覧



淡路島エリア

大阪⇒淡路：片道15分
（電車&バス：1時間20分）



※2022年11月
「赤い風船50周年」淡路島プラン発売



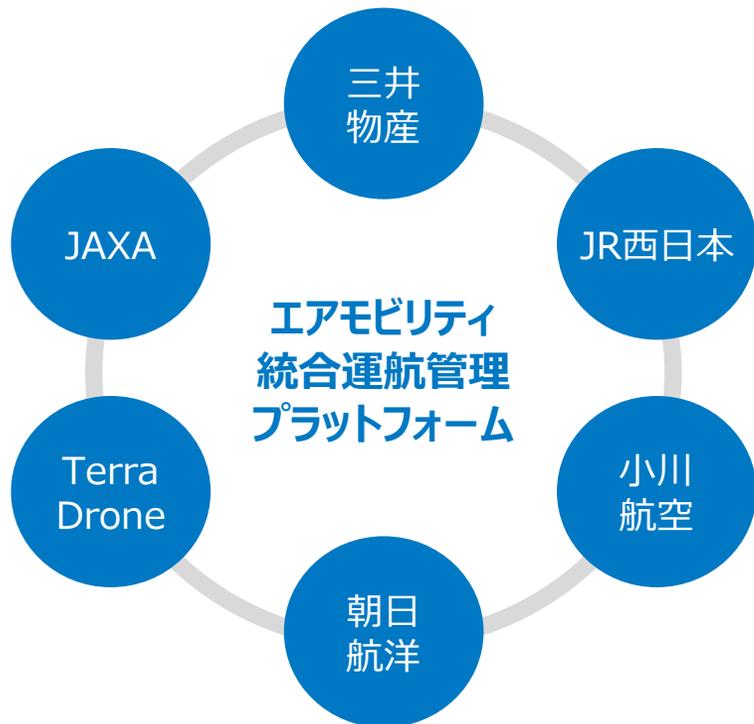
瀬戸内エリア

空路検討中
（広島空港、都市部、島嶼部など）



外部パートナーの方々と連携した実証を通じ、商用化を目指す

連携企業

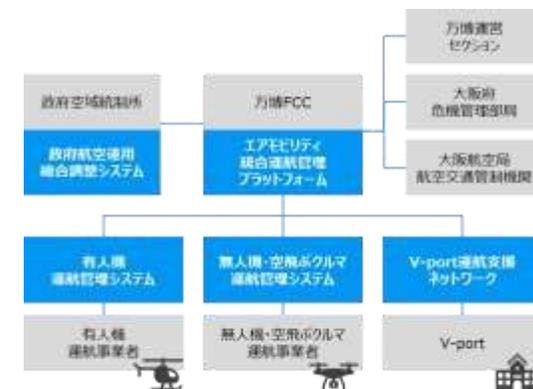


自治体との取組み

大阪市此花区役所との
包括連携協定
(2022年7月)



大阪府 令和4年度
空飛ぶクルマ 都市型ビジネス
創造都市推進事業補助金に採択
(2022年9月)



※「大阪府 令和4年度空飛ぶクルマ 都市型ビジネス創造都市推進事業」でのご連携企業さま

エアモビリティ統合運航管理プラットフォームのサブシステムとして、 離着陸場（V-port） 運航支援ネットワークを構築予定

V-port運航支援
ネットワーク

V-port



V-port運航支援ネットワーク

- 高密度運航におけるオペレーション/スケジュール管理
- V-port使用状況、運営状況等の情報共有
- 格納、充電・補給・整備拠点としての各種情報共有
- 各V-port気象現況、緊急時の代替port指定の際のトラフィック統制
- 非常時や緊急事態等における医療搬送・物資空輸拠点管理



(V-portイメージ)

「空の移動」が身近になることで、都市部、中山間地域、観光地への移動を便利に

2022年

2025年

2030年以降

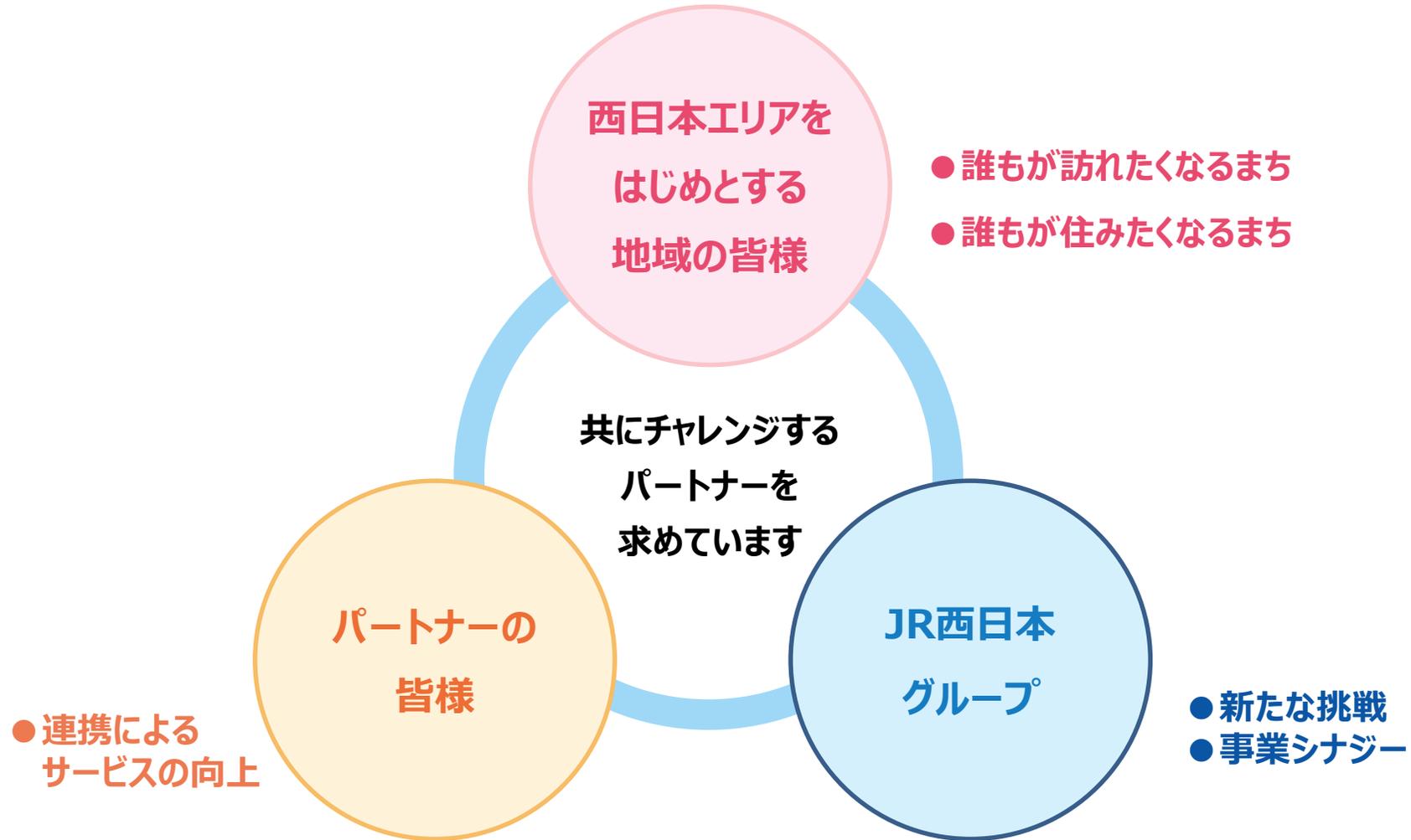
- ①ヘリ旅行商品提供
- ②離着陸場所検証
- ③安全な運航管理体制構築

2025大阪・関西万博を契機とした
離着陸場所設置・運営

関西・西日本エリアにて
「空の移動」が日常に溶け込む社会に



「三方よし」の社会の実現





【お問い合わせ先】

西日本旅客鉄道株式会社
デジタルソリューション本部 ビジネスデザイン部
柴田 大輔

daisuke-shibata@westjr.co.jp

株式会社JR西日本イノベーションズ
リサーチ
望月 洋佑

yosuke-mochiduki@jrw-inv.co.jp